



公益財団法人愛知県文化振興事業団

2018年12月3日(月)
愛知県芸術劇場
(公益財団法人愛知県文化振興事業団)
広報・マーケティンググループ
☎ 052-955-5506

<Press Release>

● 報道各位

第18回 AAF 戯曲賞 最終審査会

Aichi Arts Foundation Drama Award

平素より愛知県芸術劇場の活動につきまして、ご理解・ご支援賜りありがとうございます。
さて、見出しのとおりプレスリリースを送付いたします。
ご多忙中恐縮ですが、ご一読の上、ご取材等いただければ幸いです。

「第18回AAF戯曲賞」の最終審査会を2019年1月6日(日)に開催します。
今回は、全国から109作品のご応募をいただき、一次、二次審査の結果、最終審査に5作品が残りました。この中から大賞・特別賞を決定する審査会を公開で行います。会場は小ホール、インターネットによる中継も行う予定です。大賞受賞作品は、2020年度に当劇場のプロデュース公演として、小ホールで上演します。現代の演劇界をリードする5名の審査員が、観客の目の前で繰り広げる白熱した議論にご期待ください。

また、1月5日(土)・6日(日)に関連イベントを開催します。戯曲を声に出して読むことで、台詞の面白さや活字の先にある演劇の奥深さを体験できるワークショップ「戯曲を読むワーク」や“戯曲とは何か?”をテーマにしたトークイベントなど最終審査の直前まで見逃せないイベントが盛りだくさんです。いずれも当戯曲賞の審査員や第17回AAF戯曲賞受賞記念公演『シティⅢ』を演出した梶子びじん、批評家の佐々木敦など、当戯曲賞に関わりのある舞台芸術のトップランナーたちが講師・ゲストを務めます。

AAF 戯曲賞 とは…

2000年より開始した、上演を前提とした戯曲賞。当劇場主催のもと、戯曲の審査と受賞作品の上演を毎年行う。作家と演出家・作品と観客が出会い、価値観を創出。15年より「戯曲とは何か」という提題を設け、演劇の可能性に挑戦し続けている。

お問合せ

愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団)

広報・マーケティンググループ(武石) 企画制作グループ(山本)

〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2 ☎ 052-955-5506 Fax 052-971-5541

Mail: mkt@aaf.or.jp

<https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/>



小ホールでの最終審査の様子(2017年12月17日)

- 日 程** | 2019年1月6日(日)
- 時 間** | 最終審査会 15:00～
表 彰 式 18:00～(予定) ※審査状況により時間を変更する場合があります
※審査会はインターネットによる中継あり。劇場ウェブサイト「AAF 戯曲賞」のページからアクセスいただけます。
- 会 場** | 愛知県芸術劇場小ホール(愛知芸術文化センター地下1階)
- 入場料** | **無 料** (定員100名)※予約不要・途中入退場可
- 審査員** | (50音順・敬称略)
篠田 千明(演出家、作家、イベントー)
鳴海 康平(「第七劇場」代表、演出家)
羊屋 白玉(演出家、劇作家、俳優、「指輪ホテル」芸術監督)
三浦 基(「地点」代表、演出家)
やなぎみわ(アーティスト)

賞 金 | 大賞50万円、特別賞10万円

受賞候補作品(作品名50音順・敬称略)

作品名	応募者
朽ちた蔓延る	山内晶
すごい機械	我妻直弥
by us	南山高校女子部演劇部・渡辺鈴
「ヤクタタズ！」	フルカワトシマサ
ワツツイ 人民は敵	佐々木治己

※候補作品は、ウェブサイトでも閲覧いただけます。

https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event/archive/detail2018/18_aaf_bosyu/#tab2

応募作品の状況

応募作品数 109作品(第17回89作品、第16回91作品)
一次審査通過作品 14作品
二次審査通過作品 5作品

関連イベント

■2019年1月5日(土)

会場 | 愛知県芸術劇場小ホール(愛知芸術文化センター地下1階)

参加料 | **無料** (定員20名程度)※要事前申し込み

① 戯曲を読むワーク1 ナビゲーター:篠田 千明

14:00~16:00

使用するテキスト:『長崎を上演する』、『福島を上演する』(マレビトの会)

② 戯曲を読むワーク2 ナビゲーター:羊屋 白玉 ほか

18:00~19:30

使用するテキスト:『雪霜雲露霰霰雹』、『Rest In Peace New York City』(亜女会)

③ トーク1 戯曲とは何か?—リサーチから生まれる言葉とは—

19:30~21:00

2つのワークを通して感じたこと、考えたことをナビゲーター・ゲストと共に話し合います。

※ゲストは随時劇場ウェブサイトで公開します。

■2019年1月6日(日)

会場 | 愛知県芸術劇場小ホール

参加料 | **無料**

④ トーク2 戯曲とは何か?—戯曲と上演のアーカイブ—

13:00~14:20

ゲスト:鳴海康平、楳子ぴじん、佐々木敦 ほか

第15回から第17回までの戯曲賞受賞記念公演がどのように行われたのか、上演アーカイブは可能なのか、演出家と共に振り返ります。

⑤ ロビートーク with やなぎみわ

14:30~14:50

ゲスト:やなぎみわ

今回から審査員に参加しているやなぎみわ。美術家・演出家としてジャンルを飛び越えて活躍する同氏にとっての戯曲とは…?